

徳島県出身、十和田市在住。小さい頃から動物が好きで、動物に関して学びたいと思い、平成21年に北里大学獣医学部動物資源科学科に入学。現在3年生。犬や猫などの動物を保護する学生ボランティア団体「北里しっぽの会」に所属し、学生責任者を務める。趣味はドライブ。



◀北里しっぽの会は月に1度イオンスーパーセンター十和田店で犬や猫の譲渡会を行っている。来場者に呼びかける喜多さん



▲喜多さんが保護しているムックは推定5歳。人懐っこく「賢い犬」と訓練士のお墨付き。アレルギーがあり、食べられるものが限られている

わたしの所属する北里しっぽの会は飼い主が見つからず殺処分されている動物を一匹でも減少させたいという思いから、動物を保護し飼い主を探す活動などを行っています。飼い主が見つかるまでは学生の家で動物を保護しています。

初めてわたしが担当したのは、さくらとぼぼ、2匹の子犬でした。小さい頃から動物を飼いたいと思っていたので我が家に連れて来たときはうれしかったです。飼い主が決まったときはうれしはずなのに、家に帰ると寂しくて涙が出ました。その後、偶然にも学園祭の写真展で優勝していたのがさくらが写っている写真でした。飼い主のかたが撮影したものだと思います。元気そうでした。

わたしが現在担当している犬はムック。ムックは我が強くて大変なこともあります。でも、動物にだって個性がある。人を咬んだり吠えたりするのは何か必ず理由があります。その理由を理解することでどんな動物でも飼うことができる。わたしはそのことを証明したいです。個性があるから動物っておもしろいんだよって伝えたいです。

保護している動物は、ずっと動物のために尽くして幸せにしてくれる飼い主にもらって欲しいです。動物は「家族」です。

将来は動物などの命にかかわる仕事に就きたいです。現在の目標は、ムックの飼い主を見つけること。でも、いざいなくなると、また寂しくなってしまうかもしれないね。

個性があるから動物っておもしろい どんな動物でも飼うことができることを証明したい

◀写真左は同じくしっぽの会の関原康喜さん。興奮して関原さんに飛びつくムック

